

**2023年 1月改訂 (第4版)
*2007年 9月改訂 (第3版)

貯法：遮光・気密容器
薬効分類名：外皮用殺菌消毒剤
販売名：消毒用エタノール「イマツ」

日本標準商品分類番号	
872615	
承認番号	16000AMZ03821000
薬価収載	1985年 8月
販売開始	1952年 12月
再評価結果	1982年 8月

日本薬局方 消毒用エタノール ETHANOL FOR DISINFECTION

【禁忌】

(次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚及び粘膜 (刺激性を有するので)

*【組成・性状】

本品は15℃でエタノール (C₂H₆O) 76.9~81.4vol%
を含む (比重による)。

本品は無色澄明の液で水と混和する。

本品は点火するとき、淡青色の炎をあげて燃え、かつ
揮発性である。

**【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位 (手術野) の皮膚の消毒
、医療機器の消毒

【用法・用量】

本品をそのまま消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

(1) 副作用 (頻度不明)

過敏症 (発疹等)、皮膚の刺激症状があらわれる
ことがあるので、このような場合には使用を中止
すること。

(2) 適用上の注意

人体

ア. 原液又は濃厚液は刺激作用があるので経口投
与しないこと。

イ. 眼に入らないよう注意すること。眼に入った
場合には水でよく洗い流すこと。

ウ. 広範囲又は長時間使用する場合には、蒸気の
吸入に注意すること。

エ. 同一部位に反復使用した場合には、脱脂など
による皮膚荒れを起こすことがあるので注意する
こと。

その他

本剤は血清、膿汁等のたん白質を凝固させ、内部
にまで浸透しないことがあるので、これらが付着
している医療器具等に用いる場合には、十分に洗
い落としてから使用すること。

(3) その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法 (PEIT) 使用
例で、注入時の疼痛、酩酊感、発熱、本剤の局所
外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝
梗塞、肝不全等が報告されている。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌 (グラム陽性菌
、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルスなどには有効で
あるが、芽胞 (炭疽菌、破傷風菌など) 及び一部のウ
イルスに対する殺菌効果は期待できない。

【取扱上の注意】

(1) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、
腐食を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウ
ムを添加すること。

(2) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具
、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので
、このような器具は長時間浸漬しないこと。

【包装単位】

500mL、16L

【製造販売元】

東京都千代田区神田須田町2丁目19番地
今津薬品工業株式会社